

No.622

法音

令和3年

8月号

— 今月のご法話 —

与える生き方

目蓮宗
法音寺



勇猛精進

慈悲

今日一日、
人を喜ばせましょう
今日一日、
笑顔で人に接しましょう
今日一日、
ほめ合って暮らしましょう
今日一日、
一善を積みましょう

月刊・法音 令和3年8月号 No.622 目次

【信仰の指針】与^{よろ}楽 幸福の種まきをしましょう 1

【朝のこない夜はない】
与える生き方 山首 鈴木正修 2

◆ 講日のご案内 19

◆ 有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください 20

◆ YouTube「法音寺チャンネル」のお知らせ 22

◆ 仏教説話・金剛杵の重さ 23

◆ 幸福な家庭を作ろう 31

◆ 知っているようで知らなかった!? 法音寺のこと ② 32

◆ お寺の本棚 36

◆ のりのね体験 38

◆ 教えて三徳 40

◆ 得度の喜び・支院だより・訃報 42

◆ 福祉のひろば 51

○ 幸せのお手伝い 52

○ 昭徳会・コロナ禍でも学び続けられる環境を提供 54

○ 日本福祉大学・建学の精神に基づく日本福祉大学のSDGs 56

◆ 賛助員ご芳名 58

◆ 謹んでお見舞いを申し上げます／編集後記 60

◆ 連載まんが・ひまわり・103 思いがつた心 61

◆ 法音寺の社会福祉・教育事業 66

表紙題字・信仰の指針 山首上人さま書 表紙写真・ひまわり

掲載写真 表紙・信仰の指針・3頁・梅田雅臣氏撮影
2頁・加納将人氏撮影

信仰の指針

与^よ樂^{らく}

幸福の種
まきこを

しましよう

日教五



カヤツリグサ



朝のこない夜はない

山首 鈴木正修

与^{あた}える生^いき方^{かた}

株式会社アビリティトレーニングの代表で現在セミナー講師として全国的に有名な木下晴弘さんは、関西の学習塾のカリスマ講師でした。

どんな生徒でも木下先生にかかると必ずやる気が出て、成績が上がったといえます。木下先生は生徒のやる気をださせるためにいろいろな話を考えて授業をされたそうです。

木下先生は言われます。

「授業に集中してほしいと思うのなら、いきなり授業をしてはいけません。ウォーミングアップが大事です。わずか数分でも良いので、授業の前に生徒の心に火をつけるような話をしてやるのです。生徒はそれだけで大きな変化を見せます。子ども達の心は素直で柔らかな。だから



らストリートに感激し、結果的に物事への意欲が高まるのです」

木下先生は絶えず、生徒を感動させる話をされました。中でも「東京通信工業の話」は一番よくされたそうです。「みんな、東京通信工業という会社を知っているか。東京通信工業は戦後すぐに東京の白木屋というデパートの一室を借りて発足した会社だ。まだ東京が焼け野原だった時代だ。数名の人間が19万円の資本金で始めた。この会社は経営が全くとまらなく、何度も潰れかけた。何を作っていたと思う。(生徒は「トランシーバー」とか「電話」とか言います)実はこの会社は電気炊飯器を作っていたんだ。(生徒は驚きます)それが不良品の山で、どんどん負債がたまっていったんだ。どうにもならなくて、お金を稼ぐために作ったのが粗末な電気座布団だった。どうにかそれで経営をつないでいる時に、会社の経営陣は何を思ったか、何故会社を創ったのか、ま



た先々（さきさき）こういう会社（かいしゃ）になるんだ、という理念（りねん）を作（つく）ろうとしたんだ。

それから十年（ねん）して経営陣（けいえいじん）は、『今度は社名（しゃめい）を変える』と言（い）い出したんだ。『ようやく経営（けいえい）が軌道（きどう）に乗りかけたばかりなのに、せっかく社名（しゃめい）も認知（にんち）されてきたのに、なぜ社名（しゃめい）を変えるのか』と銀行（ぎんこう）も文句（もんく）を言（い）ってきたんだ。それに社名（しゃめい）を変（か）えたら、名刺（めいし）も封筒（ふうとう）も全部（ぜんぶ）刷（す）り直（なお）して経（けい）費（ひ）がかかるしな。銀行（ぎんこう）が文句（もんく）を言（い）うのもあたりまえだ。その時（とき）に経営陣（けいえいじん）が言（い）ったんだ。『この名前（なまえ）では世界（せかい）に通（つう）用（よう）しないんです』と。それを聞（き）いた銀行（ぎんこう）の人は、『潰（つぶ）れかかっていた会社（かいしゃ）の人間（にんげん）が何（なに）を言（い）ってるんだ』と笑（わら）ったそう。それでも経営陣（けいえいじん）は頑（かた）なに主張（しゅちやう）したんだ。結局（けつぎゆ）銀行（ぎんこう）の人（ひと）達（たち）も折（お）れて、社名（しゃめい）は変更（へんこう）された。新しい名前（なまえ）は『ソニー』だ（生徒（せいと）は騒然（そうぜん）となります）

きのしたせんせい
木下（きのした）先生（せんせい）は続（つづ）けて「ソニーも昔（むかし）は東京（とうきょう）通信（つうしん）工業（こうぎょう）という



おんぼろ会社がいはやだったんだ。君達きみたち、今日配きょうくばったテストの成績せいせき、悪わるかったな。でもな、全然落ぜんぜんおち込むこことはないぞ。これから頑張がんばってソニーのようになればいいんだ」と言いって生徒せいとを励はげましたそうです。生徒達せいとたちは本ほん当とうにやる気きになって、一生懸命勉強いっしょうけんめいべんきょうを始はじめたそうです。

その後あと、あるお母さんから先生せんせいに電話でんわがありました。

「先生せんせい、一体何いったいなにをおっしゃったんですか。『俺おれはソニーになる』と言いって息子むすこが突然とつぜん、勉強べんきょうを始はじめたんです。大丈夫だいじょうぶでしょうか」と。木下先生きのしたせんせいは「心配しんぱいありませんよ。ソニーですか。いいじゃないですか」と笑わらいながら言いったそうです。

生徒達せいとたちはソニーの話はなしに心こころを揺ゆさぶられ、自分じぶんも一つやっおってやろうおと思おもったのです。私わたしはこの話はなしが大好きだいすきです。

以前の『法音ほうおん』に書かきましたが、本田宗一郎ほんだそういちろうさんにも



よく似た話があります。この話でも私が大好きな話です。
ホンダも戦前は、トヨタの下請けでした。ある部品で
50個中、47個もの不良品が出たことがあったそうです。
その時は毎日明け方まで、機械にしがみついて良い製品
を作ることに専念されたそうですが、当時のことを本田
さんは、「私が一生のうちで最も精根を尽くしたのはあの
頃である。ここで私が挫折したら、みんなが飢え死
にする」と頑張った。しかし、仕事はさっぱり進展しな
かった。月末の給料も払えないことがあった、絶体絶命
のピンチだった」と話しておられます。しかし、そんな
時でも朝礼の時にはミカン箱の上に立ち、社員に向けて
「日本一になると思うな。世界一になるんだ」と言い続
けていたそうです。そして逆境を乗り越え、ソニーと同
じように「世界のホンダ」となったのです。
「トヨタ自動車・中興の祖」と言われている石田退三さ
んが、勝海舟の有名な言葉「わしは恐ろしい男を二人見



た。一人は横井小楠、一人は西郷隆盛だ」を真似て「わしはこの歳までに恐ろしい男を二人見た。無茶苦茶と言うか、我々の頭では計りようのない大発明家だ。その二人とは、一人が豊田佐吉、もう一人が本田宗一郎である」と言われています。

本田さんとともに働いた名副社長の藤沢武夫さんが「本田はあきらめない男だった。遠い夢をいつも追いつけていた。『今期の売上はいくらだった』などというようなことは言ったことがなかった」と言われています。

ホンダと言えば世界的には自動車よりオートバイの方が有名です。オートバイといえば、誰もが知るのがアメリカのハーレーダビッドソンです。そのハーレーが倒産しそうになったことがありました。その時に匿名のものですごい寄付があったそうです。後にわかったのですが、その匿名の寄付は本田さんでした。〃オートバイの神さまのような会社がつぶれてはいけない〃と寄付をされた



そうです。

現代の経営の神さま、稲盛和夫さんが松風工業という会社を辞め、京セラを創業された時、技術者だった稲盛さんはいきなり社長になって、経営の仕方が全くわかりませんでした。それで、勉強のため経営セミナー等に参加したそうです。

ある時、旅館での一泊二日の経営セミナーに行きました。夜の時間に本田さんの講演が予定されていました。が、なかなか本田さんが来ません。皆、ジリジリして待っていたところに本田さんが油でべたべたのツナギを着て、手も油まみれで帽子をかぶって来たそうです。そして「こんなところで経営なんて勉強できないぞ。皆、自分の職場に帰って一生懸命働け」と、参加者を叱咤したという事です。稲盛さんは「この時の本田さんの雷のような言葉で目が覚めた」と言っています。



木下先生の話に戻ります。先生は言われます。

「人間は長所を伸ばすよりも、短所を改善する方が大事だと思ってる人が多いです。これが良くないのです。

お母さんから『先生、うちの子は数学はできるんですが、英語の点数が良くないんです。どうしたらいいですか』と聞かれた時、私は『数学を突き抜けさせてください。苦手な英語ではなくて、徹底的に得意な数学にのめり込ませてください。そうすると自然と英語もできるようになりますよ』

「なりますよ」と言います」
数学が良くなると、英語の苦手意識も段々となくなっ

ていくそうです。不思議です。

木下先生は逆に「『数学は得意だから、やらなくてもいい。苦手な英語を頑張りなさい』と言うと、得意だった数学の成績も下がり、英語もそれほど良くならない」と言われます。これは人生全般にもいえるようです。誰でも悪いと思うところを直そうとしますが、効果が少な



いようです。時には全く逆効果になってしまいうこともあります。

芥川龍之介が、『酒虫』というおもしろい短編小説を書いています。主人公は劉大成といひます。

劉さんはたいそうなお金持ちで大酒飲みでした。朝から盃を離したことがなく、毎日一斗飲んだといひます。一斗は十升です。それでも二日酔いになることもなく、よく働いていたといひます。「飲のために家産がわずらわされるような惧は、万々ない」と記されています。傍目には欠点と思われるようなことであっても、実害がなければ別に問題ではないのですが、ある日、異国の僧侶が現れ、劉さんを一目見るや、こう言ったのです。「あなたは大変な病氣にかかっている。酒を飲んでも、酔うことがないであらう。それが病の証拠だ。腹中に酒虫がいる。それを除かないと、あなたの病氣は一生治らない」



劉さんは、その僧侶に言われるまま、酒虫なるものを除くために、紐で体をグルグル巻きにされて、日向干しにされました。真夏の炎天下で待つこと半日、一匹の山椒魚のような虫が口から出てきました。その虫は劉さんの胃袋の中で酒につかって、酒を飲み続けていたのです。酒虫が劉さんの飲む酒を飲んでいたのです。酒虫がいなくなつてからというものの、酒を見るのもいやになり、全く酒が飲めなくなりました。ところがそれと同時に、劉さんは以前の元気を失い、病気がちになり、家産も傾き、土地も人手にわたってしまいました。

芥川龍之介は言います。

「酒虫は劉さんにとって福の神であつて、病ではない。たまたま愚かな蛮僧に遭ったがために、この天与の福を失うことになつたのである」

お酒を飲むことは劉さんの元気の素であり、短所ではなく不可欠のものだったようです。この寓話は、人の短



所しよよりも長所ちやうしよに目を向けよと教おしえています。

ドイツの文豪ぶんこうゲーテが言いっています。

「悪い物わるものを悪いと言いったところで一体何いったいなにが得えられるだろう。けなすことより、ほめることである。けなされて反省せいせいする人はほとんどいない。人の欠点けってんを直なおそうとしたら、逆さかに良いところをほめることである。本当ほんとうに他人たにんの心こころを動かうごかそうと思うなら、決して非難ひなんしてはいけない。誤りあやまりなど氣きにしてはいけない。良いことだけを見みるようにすればいい。大切なのは壊こわすことではなく、人間にんげんを作つくり上げることだ」

木下先生きのしたせんせいは保護者面談ほごしやめんだんの時ときに、お母さんかあによく次つぎのようきに聞きいていたそうです。

「お母さんかあ、お子さんこにどうなってほしいですか？」

お母さん達かあたちは「もっと勉強べんきやうができるようになってほし



い」と答えます。

木下先生がさらに「じゃあ、なぜ成績を上げたいんですか？」と聞くと、お母さん達は「〇〇高校に入ってもらうためですよ」と答えます。

「なぜ〇〇高校に入ってほしいんですか？」

「一流大学に入ってほしいからです」

「なぜ一流大学に入ってほしいんですか？」

「それは一流会社に就職するためです」

「なぜ一流会社に就職してほしいんですか？」

「安定した生活を送ってほしいからです」

「なぜ安定した生活を送ってほしいんですか？」

どんどん質問していくと、答えが出てこなくなる時があるそうです。お母さん達は長時間考えこんだ末に皆、同じ答えを言うそうです。それは「子どもに幸せになってほしいからです」という本質的な答えでした。

それを聞いて木下先生は、教え子達が幸せかどうか気



になって、かつての教え子達に片っ端から電話して、
「今、幸せかどうか？」と聞いたそうです。すると
「幸せですよ」と言う人もいれば、「全く幸せではない」
と言う人もいました。「幸せだ」と言う人達にも「幸せ
ではない」と言う人達にも、それぞれ共通の特徴があり
ました。

「幸せだ」と言うグループは、周りの人を喜ばせること
に喜びを感じて生きている人達でした。会社では、お
客さまに喜んでもらうと日々熱心に仕事をしている
人達です。「幸せではない」と言うグループは自分中心
で、「給料が少ない」とか「正当に評価されていない」
とか自分のことばかり言う人達でした。

読者の皆さんはよくわかりだと思えますが、自分が
幸せになりたければ、まず周りの人を喜ばせるようにし
なければいけません。「与える生き方」が大事です。

「与え合う生き方」と言ってもよいと思います。



木下先生は現在、生きるメッセージを伝えるために全国をまわっておられます。

終わりに木下先生のベストセラー『涙の数だけ大きくなれる！』から「たった一つの社訓」を紹介します。それはこんな話です。

ノードストROOMというアメリカのデパートチェーンがあります。顧客満足度が非常に高い会社で、元は靴屋さんから始まりました。その経営理念が独特です。お客様さまの喜ぶことをしようが、たった一つの社訓なのです。彼らが最も大切にしている価値は、この一言に凝縮されています。

ある日のこと、ノードストROOM社の靴売り場に一人の婦人がカタログを持参してやってきました。そして、頁を開いて一枚の写真を指差し、「この靴をください」と言いました。しかし、あいにくその靴は在庫が切れて



いました。こういう場合、普通の店はそのままお客さんを帰さず、似たような靴を紹介し、「こちらはいかがですか?」とか、「こちらもよくお似合いになるとおもいます」と勧めるものです。しかし、その店員はそうしませんでした。婦人に在庫が切れていることを告げた後、「この靴がある場所はわかっております。どうぞご案内いたします。こちらです」と言ったのです。どこへ行くのかと思ったら、店を出て、表通りの向かい側にあるライバル店の前まで誘導し、そして恭しく婦人に言ったのです。

「靴はここにございます。お客さま、こちらでお求めください」

婦人はすっかり感激し、店員に言いました。

「私はこれほど素晴らしいサービスを受けたことがあります。私のためにここまでしてくれるあなたの店をこれからお抱えにするわ」



婦人は実際、お店をお抱えにできるほどの大富豪だったのです。むしろ店員は、そんなことなど知っていたわけではありません。あくまで婦人を落胆させないため、喜んで帰ってもらうただけにしたことなのです。ところが結果としてライバル店にお客を案内するという行為が、回りまわって会社に大きな利益をもたらしたのです。店員もさぞほめられたことでしよう。
 興味を持たれた方は『涙の数だけ大きくなれる！』をぜひお読みください。

『涙の数だけ大きくなれる！』

木下晴弘 著

出版社
フォレスト出版



良い教えの話を聞きましょう。

全国の法音寺各支院・布教所では
毎月の講日の中で

三徳の教えを聞くことができます。

是非講日にご参詣いただき

教えを心にしみ込ませましょう。

◆今月の山首上人さまご親修日程

西春支院	8月2日(月)	一宮支院	8月8日(日)
上野支院	8月10日(火)	静岡支院	8月12日(木)
岡山支院	8月15日(日)		

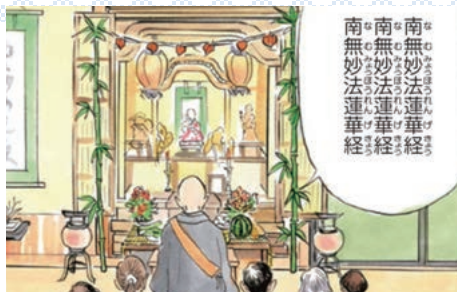
有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください

支院・布教所名	今月の講話日など	住 所	電話番号
大乘山泰明寺	5日・20日	名古屋市中村区名駅2-37-3	☎(052)581-2069
開基堂	10日	江南市寄木町天道18	☎(0587)53-5436
東京支院	1日・21日・28日	東京都練馬区谷原2-6-37	☎(03)3904-1251
山形布教所	6日	山形市長町2-4-6	☎(023)681-0770
静岡支院	2日・12日・22日	磐田市中心4-7-3	☎(0538)32-6625
豊川支院	4日・20日	豊川市中野川町1-26-3	☎(0533)86-4704
安城支院	8日・18日・28日	安城市新田町小山31-25	☎(0566)76-2504
明川支院	11日・28日	豊田市明川町堂ノ脇1-2	☎(0567)32-1825 ご連絡は本山事務局へ
佐屋支院	4日・8日・24日	愛西市大井町浦田面296	☎(0567)32-1825
一宮支院	8日・25日	一宮市大江1-7-4	☎(0586)72-7208
西春支院	2日・12日・22日	北名古屋市中九の坪東ノ川20	☎(0568)22-5813
岐阜支院	4日・12日・24日	岐阜市切通7-15-22	☎(058)245-2939
笠松布教所	12日	岐阜県羽島郡笠松町八幡町23	☎(058)388-2740
大垣支院	1日・11日・21日	大垣市宝和町5	☎(0584)78-4854
関支院	3日・8日・22日	関市西福野町2-15-11	☎(0575)22-0776
平賀支院	5日・25日	関市市平賀2-13-2	☎(0575)23-3771
郡上八幡支院	8日・22日	郡上市八幡町小野72-1-3	☎(0575)65-3933
四日市支院	3日・13日・22日	四日市市赤堀2-4-7	☎(059)352-3633
上野支院	1日・10日・21日	伊賀市上野向島町3475	☎(0595)21-0127

京都支院	1日・9日・20日	京都市上京区北横町360	☎(075)231-3437
高槻支院	11日・21日	高槻市天神町1-9-2	☎(072)685-1003
大阪支院	8日・23日	大阪市此花区西九条3-4-41	☎(06)6465-5051
和泉支院	1日・11日・22日	大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺404	☎(072)466-3112
神戸支院	14日・21日	神戸市兵庫区五宮19-17	☎(078)360-4884
淡路支院	5日・25日	南あわじ市神代国衙910	☎(0799)421-0175
岡山支院	1日・7日・15日	岡山市南区若葉町1-16	☎(086)262-0818
高知布教所	5日	高知市上町5-5-39	☎(088)823-1983
福山支院	1日・15日	福山市西町3-19-5	☎(084)921-3078
三原支院	14日・22日	三原市皆実2-9-22	☎(0848)621-5087
安芸津支院	7日・16日・22日	東広島市安芸津町三津3765-3	☎(0846)451-4012
坂支院	8日	広島県安芸郡坂町坂東2-24-12	☎(082)885-1064
福岡支院	1日・15日	福岡市早良区城西2-11-37	☎(092)821-7975
壱岐布教所	13日・23日	壱岐市石田町池田東触1112	☎(0920)441-5445
筑後布教所	8日・22日	筑後市大字西牟田5954-1	☎(0942)531-7273
天草布教所	2日	上天草市大矢野町維和1502-1	☎(0964)581-0742
田川支院	8日・22日	田川市春日町7-30	☎(0947)421-1819
名古屋地区	1日・7日・17日・27日	名古屋市昭和区駒方町3-3	☎(052)831-7135
瀬戸布教所	9日・19日・28日	瀬戸市東本町2-20	☎(0561)851-6860
亀岡布教所	22日	亀岡市篠町篠牧田73-1	☎(0771)251-7807

※スケジュールは変更されることがあります。詳しくは各支院・布教所にお問い合わせください。(掲載順不同)

仏教漫画【お盆】を公開しました。



◀ お盆

～ボクとおじいちゃんの里帰り～

精霊棚や迎え火などについて
解説しています。



他にもお盆に関する動画をご紹介します

お盆とお施餓鬼 ▶

「目連尊者とその母」、「阿難尊者の因縁」
の2本立てです。



お盆のお話 —目連尊者とその母—



お施餓鬼のお話 —阿難尊者の因縁—



◀ ほうろく加持虫封じ

ほうろく加持虫封じの
歴史や豆知識を
解説しています。

漫画で
解説しているので
お子さんにも
わかりやすい
内容です。

日蓮宗 大乗山法音寺公式

YouTube チャンネルからご覧ください

<https://www.youtube.com/user/houonjimovie>



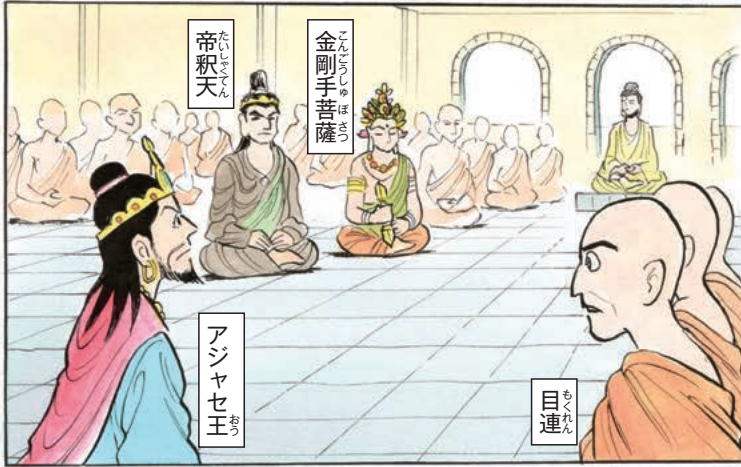
ぶつぎょうせつわ
仏教説話

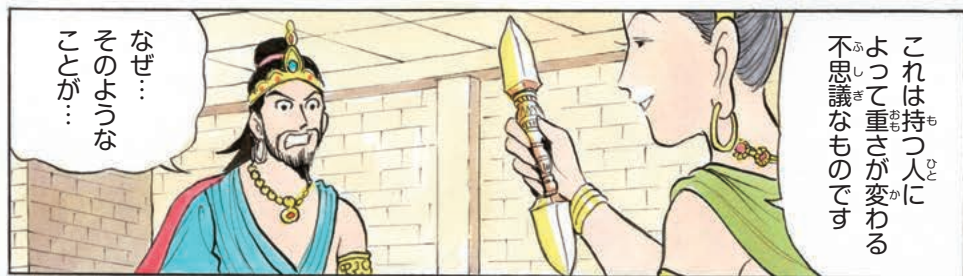
こんごうしよおも
金剛杵の重さ





そこには多くの弟子
そして 目連・帝釈天
金剛手菩薩
さらにマカダ国の
アジャセ王がいた









お釈迦さま
この菩薩の力は
生まれた時 父母から
受け継がれた力です
それとも菩薩の
持つ神通力なの
でしょうか

父母から受け継がれる
力には限界がある
菩薩は修行によつて
無限の神通力を
得たのだ



どのような
修行を!?

十法の修行を
したのだ
十法とは



一、正しい教えを決してなくさないこと

二、すべての人々に対して謙虚であり 驕り高ぶらないこと

三、弱い者いじめをしなげないこと

四、苦しんでいる者に
慈悲を与えること

五、恐怖を感じている者に
安心を与えること

六、病気の者を癒すこと

七、貧しい者に恵みを与えて救うこと

八、仏の墓・像をきれいにすること



九、慈悲の言葉で人々を慰めること

十、人々の苦勞を助けること

この中のたった一つでも
実行し続けることは
むずかしい

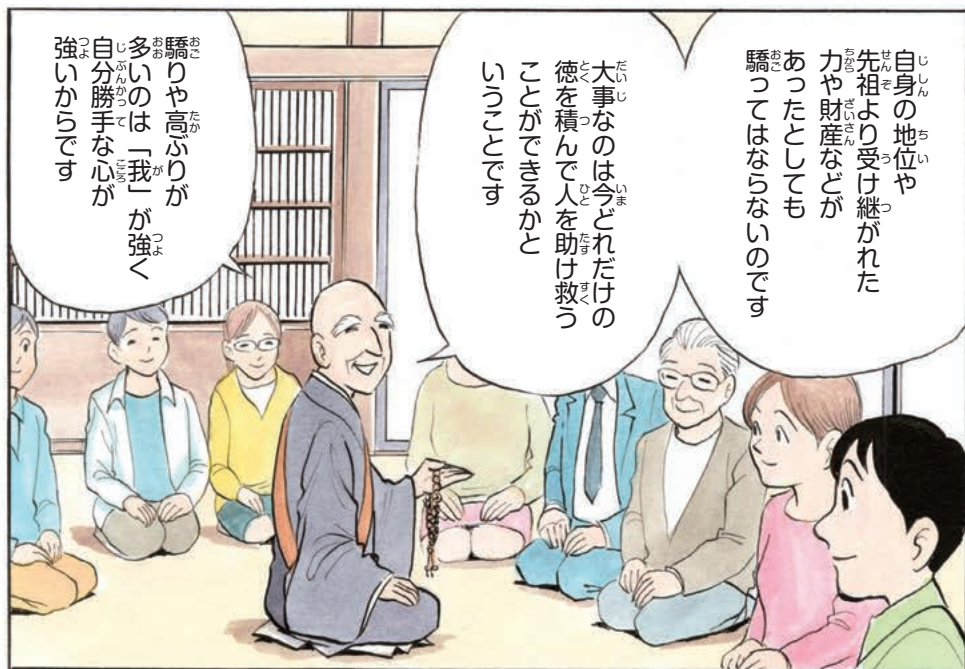
この十法を完全に修行し
修めているため金剛手菩薩は
この神通力を会得できたのだ

高慢で驕りが多く
自尊心の高い者には
あの金剛杵を動かせないのだ

そなた達も十法の修行をして
徳の高い人格の優れた者に
なれるよう努めなさい



このお話で説かれている
金剛杵は自身の驕りや
煩惱がいかに重いもの
であるかを
教えてくれています



おわり

幸福な家庭を作ろう

「仏は因行果徳の功徳を^{ほとけ いんぎょう かとく}与え給う^{あた たま}」

自分勝手な考えは不幸を招く

わがままを通そうとする心が不幸に導く

〃自分はよい〃と思う人ばかりでは、争いが絶えない

自分の行き届かぬ点を反省しよう

お互いに協力し、感謝し合おう

相手のよい点をほめる慈悲心を養おう

幸福な家庭を作るよう工夫しようではないか

泰山院日進上人御遺訓集『おりにふれて』より

知っているようで知らなかった!?

法音寺のこと②〇

日本初、社会福祉専門四年制大学の誕生

昭和30年3月、中部社会事業短期大学第一回卒業式が行われました。卒業生はそれぞれの進路に進みましたが、中には他の四年制大学に編入する人が多くありました。修学（御開山上人）は教授会に提案し、短大を四年制に昇格することを決めました。

短期大学を四年制大学にするにあたり、新たな大学の名称が検討されました。教授会は話し合いを重ね、「短期」だけを除いた「中部社会事業大学」でほぼ固まっていました。それまで大学の運営に関して、教授会を全面的に信頼し、一言も意見を出さ

なかった修学が、この時は確信をもって意思表示をしました。

「日本で初めての四年制の社会事業大学です。新しい大学の名は『日本福祉大学』としましょう」

こうして昭和32年4月、日本で最初の社会福祉専門の四年制大学「日本福祉大学」が誕生しました。

翌33年には、付属の立花高等学校が、三年後には女子短期大学部が開設され、ようやく骨組みが整いました。

命名の際にその場にいた浦辺史教授は、当時を振り返って語りました。

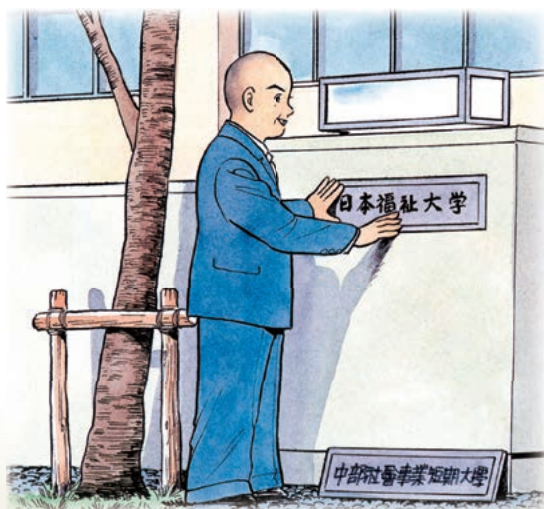
「短大を大学に昇格させる時、修学先生は『日本福祉大学』と命名されました。創設者はすでに今



日あるを知り、総合大学化を見通して命名されたのでした。今日、経済学部を増設しても大学の名称を変更しなくてもいいように、修学先生はちゃんと心を配っておられたことに深い感動を覚えました。目先のことしか考えられなかった私達は智恵の貧しさを教えられました」

教授も学生も意欲に富み、学校全体が家庭的な雰囲気であり、海路は良好に思いましたが、難問が山積していました。

学費は国立大学並みに安く、教職員の待遇は教育公務員並みに高く、研究費は惜しまず、教員宿舍などの設備も不足のないように……。こうして支出は増えるばかり。学園経営にかかる資金の8割が法音寺の負担でした。



修学の後、法音寺・大学・昭徳会を引き継いだ鈴木宗音（日達上人）は当時を振り返り、師父・修学について次のように語りました。

「大学設立と形成期にあたっては、絶え間ない財政難に見舞われながら前進を続けましたが、『正しいことを行えば、金は後からついてくる』という信念でした。新しい時代の社会福祉の人材を育成する大学の設立は、利害を離れたものとしていたと思います。」

「社会福祉に携わる者は物を大切にし、少しでも余剰があれば事業にまわすべきだ」という考えから生活は質素なもので、着る物には頓着なく、食べ物はどうが大好物でした。良き明治人の一人であり、信仰と福祉、教育の中に燃え尽きた一生でした」

参考文献



御開山上人伝
『泰山』第四話



お寺の本棚

血脈相承のこと

『御開山上人御遺稿集』



このような大きな利益を受ける時は再び巡り来ないのであります。その功德を積む時は今現在です。釈尊が「末法において此の経を弘めよ」と命じられましたのは、この利益を受けることであります。

生死一大事血脈鈔には、

「総じて日蓮が弟子檀那等、自他彼此の心なく、水魚の思いを成して、異体同心にして南無妙法蓮華経と唱え奉る処を、生死一大事の血脈とは云うなり。然も今日蓮が弘通する処の所詮これなり。若し然らば広宣流布の大願も叶うべきものか」

とありますが、日蓮聖人は、御自身一人の力のみでは法華経の弘通は完成するものではないから、志を同じくする者皆が一心同体となつて法華経を信じ、法華経を弘めなければならない、と言っておられるのであります。この大切な意義を解して法華経広宣流布に力を尽くす人々は、皆この貴い教えを相承した者となるのであります。

釈尊の御心である「一切衆生を仏の境界に到達せしめ、この娑婆世界をして浄土とする」この御目的を達せしめるため、目覚めて努力する者が釈尊の直弟子であり、血脈を相承した者と言ひ得るので

あります。

生死一大事血脈鈔にはまた次の如く言われています。

「然れば久遠実成の釈尊と、皆成仏道の法華經と、我等衆生との三つ全く差別なしと解して、妙法蓮華經と唱え奉る処を生死一大事の血脈とは云うなり。この事但日蓮が弟子檀那等の肝要なり。法華經を持つとはこれなり。過去に法華經の結縁強盛なる故に、現在に此の經を持す。未來に仏果を成就せんこと疑いある可からず。生死一大事の血脈これより外に求むることなかれ」

血脈相承には何の秘密もなく、何の特別の相承もないのであります。ただ法華經をよく解し、自分は何の目的を持って生まれた者か、末法の時代こそ未曾有の功德を積む時であり、未曾有の利益をうけて、我も人も仏身を成ずることのできる最良の時代であることを自覚し、よくこの法華經を信じ、説の如く必ず実行するという心さえ動かなければ、釈尊の御心に適っているのであります。

「信心の血脈なくんば、法華經を持つこと無益なり」

法華經を持たなければならぬという真理を解し、深く信じ、これを言葉にも行動にも移して周囲の人々を感化し、娑婆世界を浄土と化せしむためこの身を大いに役立たせていきましよう。これが法華經を聞いた我々の大事な仕事であり、一生の大事なのであります。

この本をもっと詳しく読んでみたい方は、法音寺本山、または各支院・布教所までお問い合わせください。

教えて三徳

三徳とは、慳貪（貪り）の心を翻して施しの心とし、

瞋恚（怒り）の心を転じて柔和忍辱に変え、

愚痴を改めて智慧と変えることです。

（二祖・村上斎先生）

◆ 幸せになるには…

人間ほどたくさんの生き物の命を奪って生きている生き物はないでしょう。一日生きることは、一日分の殺生を重ねることですから、他の生き物の命をもらってでも生きる値打ちのある生き方をしていかなければなりません。私達が今生きていられるのは、自分一人の力ではありません。そう考えると「食」の問題だけではないことに気づくはずです。家族や知人など、いろいろな人のお世話になっています。その恩を忘れてはいけません。大

地の恵み、父母や家族の恩、私達の目の届かないところで生活を支えてくれている人々への恩…。私達は生きながら、これまで受けた恩に報いていきたいものです。

《感謝する》（報恩の心）

法華経の主眼は成仏にあります。現世においては、〴〵本当の幸せになる〴〵ことです。いろいろな人や物に支えられて私達は生かされています。日常の中で、〴〵ありがたいな〴〵と喜べるようになると、それが幸せにつながっていくのです。人は幸せだから感謝するのではなく、感謝するから幸せになるのです。



福祉の ひろば



幸せのお手伝い

「介護という仕事は
毎日が出会いと学び」

利用者さんとの思い出

介護という仕事は、本当に毎日が出会いと学びだと感じています。特別養護老人ホームに勤めています。人生の大先輩である利用者さんはさまざまな体験談をお話しくださいます。認知症であっても体験されたことは、しっかりと覚えていきます。

ある方は、歌が好きで突然「佐渡へ、佐渡へと…」と大きな声で歌い出します。耳が遠いので、大きな声で「誰の歌ですか？」と聞いても答えて

もらえず、わかりませんでした。ある日カラオケを流していた時のことです。何気なく入力した曲から、「佐渡へ、佐渡へと…」とおなじみのあの歌詞が。その曲は、細川たかしの『佐渡の恋歌』でした。私は周りにいた職員に「あの方がいつも歌っていた曲がわかった」と再度一緒に聴いて、お互いに感動しました。それからはカラオケの日、佐渡の恋歌を流し、テンポが速いので、ゆっくりと歌っていました。その歌を唄うと、違う曲でも「佐渡へ、佐渡へと…」と歌ってしまいます。それが愛らしくて、何度も見たくなります。この

出来事を、ご家族が面会された時に話しました。
ご家族の方も知らなかったようで、とても喜んで
もらえました。それから、ほかの方にも思い出
の曲を歌ってもらったり、聴いてもらったりした
いと思いました。

もう一人、思い出に残る方がいらっしやいまし
た。98歳のとても穏やかな方で、ご家族はその方
をととても大事にされていました。畑仕事が好きで
方だったので、娘さんご夫婦が見様見真似で畑を
耕し、きゅうり、すくな南瓜、ピーマン、スイカ
等いろいろな野菜を作り、見せていらっしやいま
した。行事の時のお手伝いも積極的に参加してく
ださいました。あまり多くを語らない方でしたが、
私達職員は本当に感謝していました。私も自分の
子どもに、大切にされるようにしていきたいと感

じました。

特別養護老人ホーム 小原安立 高木 照美



コロナ禍でも学び続けられる環境を提供



写真提供・昭徳会

社会福祉法人 昭徳会 ～三法人連携による新たな研修体制～

これまでも昭徳会では、職員育成のためさまざまな研修を法人内で開催してきました。しかし近年、新型コロナウイルス感染症の影響により、以前のように研修を実施することが困難な状況となり、職員の学ぶ機会が大幅に減少しました。

一方で、このような不安定な社会であるからこそ、「福祉の力」が求められます。そのため、昭徳会の職員は、福祉のプロとして、これまで以上に専門的な知識や技術を身につけ、周囲の人達に喜んでいただける支援を実施することが必要です。

そのため、今年度から昭徳会では、研修の開催回数を減らしつつも、継続的かつ専門性を高める研修を開催するため、「日本福祉大学 社会福祉総合研修センター」と連携しながら、研修プログラムの大幅な見直しを行いました。

入職後三年間をフォローする「初任者研修」、グループリーダーの育成を目的とした「グループリーダー研修」、各分野の専門知識を学ぶ「専門研修」について、研修講師を日本福祉大学の教員に依頼することに

しました。

これは、単に研修で学ぶだけではなく、研修終了後も昭徳会の職員と日本福祉大学の教員が、継続的な関わりを持つことも目的としています。また、研修の内容も、一方的に講師の話を聞くだけの研修ではなく、職員が自ら「考える」ことを意識した内容としました。

研修は、実施場所も大切です。職員が集合して研修を実施するためには、三密（密集、密接、密閉）を避ける必要があります。そこで、「法音寺 開山堂」をお借りして、研修を開催させていただくこととしました。開山堂は十分なスペースを確保することができ、安心して研修に参加することができます。

こうして、コロナ禍であっても職員の学ぶ機会を確保することができました。

令和3年6月25日に、入職して二年目の職員を対象とした「初任者研修②」が開催されました。日本福祉大学の教員（日本体験学習研究所所属）である水野節子先生と、同じく日本体験学習研究所所属の鈴木由子先生により「社会人としてのコミュニケーション」と

いうテーマで研修が行われました。

二年目になると、少し仕事に慣れてきて、周囲に目が向けられるようになり、対人関係での悩みも出てきます。そのため、今回は、「自分や他者の感情とニーズに気づく」「自分の伝えたいことを積極的に表現する」「参加者がお互いに学び合い、関わり合える体験をする」を目的とした研修が実施されました。

研修後、多くの参加者から、今後のコミュニケーションに活かせる内容を教わることで、充実した研修であったと感想をいただきました。

これからも学び続けられる工夫をしていきたいと思っています。

社会福祉法人昭徳会 法人为本部事務局 事務員

尾間 絵理子



建学の精神に基づく日本福祉大学のSDGs 日本福祉大学

すべての人のしあわせの実現に貢献する



写真提供・日本福祉大学

本学では、全学を挙げてSDGs（エスディージーズ）の取り組みを推進しています。

SDGsとは「Sustainable Development Goals」の略称で、日本語訳は「持続可能な開発目標」。2030年までに達成すべき世界共通の目標」として、国連で採択され、17項目の目標が定められています。日本においても多くの企業・大学が、実現に向けて取り組みを進めています。また、新学習指導要領でも「持続可能な社会の創り手の育成」が掲げられ、2020年から小学校、2021年から中学校、2022年から高校と、SDGsに関する教育も本格的に始まります。

本学がSDGsに取り組む意義について、児玉学長は次のように語っています。

「SDGsの理念『誰一人取り残さない社会』は、創立者・鈴木修学先生が本学の建学の精神に込められた理念に通じ、17の目標には本学の教育・研究活動を通じて、その達成に貢献できる内容が多く含まれています。すべての人の幸せの実現に向けた本学の取り組みを通じて、SDGs 17目標の達成に貢献することをめざします」

本学では昨年度SDGs推進委員会を設置し、ホームページ上でも本学ならではの取り組みの発信に努めています。その中の一つ、国際福祉開発学部・千頭ゼミの活動をご紹介します。

「持続可能な地域社会のあり方」について調査・研究に取り組む千頭ゼミは、東海市からの助成を受けて、学生目線からSDGsの目標をわかりやすく説明したリーフレットを作成して市民に配布。また、SDGs立体ブロックを作り、東海キャンパスのエントランスや市民活動センターに展示するなど、啓発活動に取り組みました。

さらに、SDGsに取り組む企業とSDGsに関心のある学生をつなぐ就職マッチングイベント、「就活×SDGs〜未来にやさしい企業に会いにいこう〜」を企画・開催。反響は大きく予約枠数がすべて埋まり、当日は企業10社と県内を中心とした大学生38名が参加。企業の方と学生が一緒のチームになって



SDGsを題材にしたゲームを行うなど、一般の就活イベントにはないしかけもあり、大いに盛り上がりを見せました。SDGsに取り組む企業が増える中、学生側も企業側の取り組み状況を就職の判断材料にするなど、新しい流れが生まれてきています。

その他にも、健康科学部福祉工学科・坂口ゼミが、産学連携で取り組んでいる「環境にやさしい木材で作る耐震シエルター」の実験も、カーボンニュートラル（脱炭素社会）につながる取り組みとして注目されています。

また、子ども食堂や認知症啓発に取り組む学生プロジェクトの活動、社会的孤立の問題や一人暮らし高齢者を支える体制に関する研究など、本学が以前から取り組んできたこともSDGsに重なる活動として改めて注目されています。引き続き建学の精神に基づく本学らしい取り組みの推進と、発信に努めてまいります。



企画政策課 浅野 尊信

謹んでお見舞いを申し上げます

豪雨災害の発生により

各地で被害を受けられた皆さまに

謹んでお見舞いを申し上げます。

一日も早い復旧と皆さまのご健康を

心よりお祈り申し上げます。

大乗山 法音寺

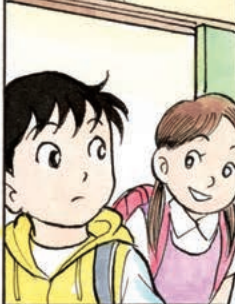
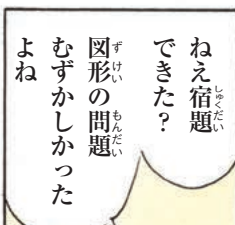
人類の感染症の歴史の中で、ペストの流行は労働力不足を引き起こし、それが資本主義経済を生んだと言われています。コレラは汚れた水が原因であったことから、その後、上下水道の整備が行われるようになりました。新型コロナウイルス感染症も、緊急事態宣言で変わったのが、自宅で働きリモートワークと学校のオンライン授業でした。ペストは「近代の陣痛」、コレラは「衛生の母」、新型コロナウイルス感染症はどう呼ばれるのでしょうか。いずれにせよ、世界的なパンデミックによって文化的ルネッサンスが起るのはよくあることのようにです。私達も新しい文化を受け入れなくてはなりません。

今月号の支院だよりでは、檀信徒代表者東西プロジェクト集会がリモートで行われたことが報告されています。実は当日、私も同席させていただきました。確かに初めのうちは、参加された皆さんの緊張が伝わってきましたが、次第に順応され、まるで以前と変わらない和やかな雰囲気の間になっていきました。法音寺の檀信徒の皆さんは、困難な時代に、どんなに遠く離れていても、心を一つにすることができるとのだなあと、絆の強さを見せつけられた思いがしました。

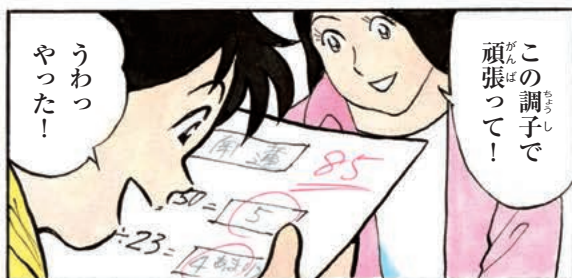


おも あ ころ
思い上がった心

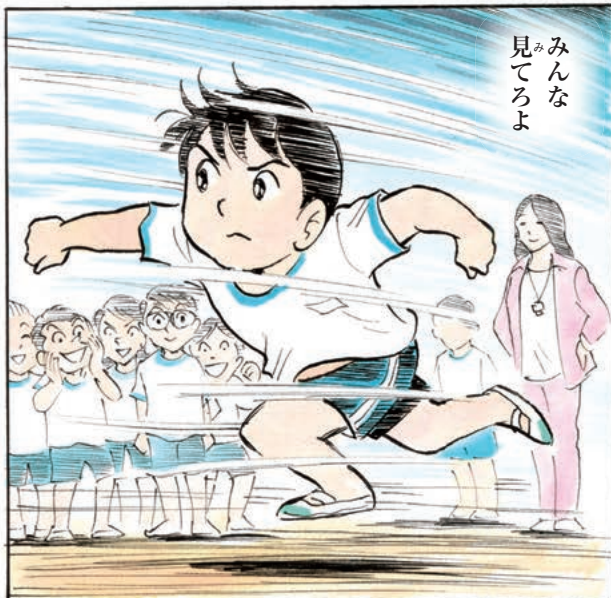
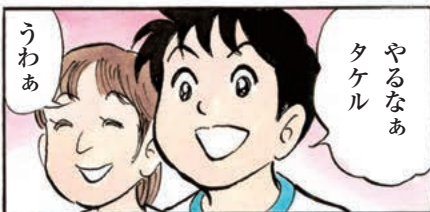
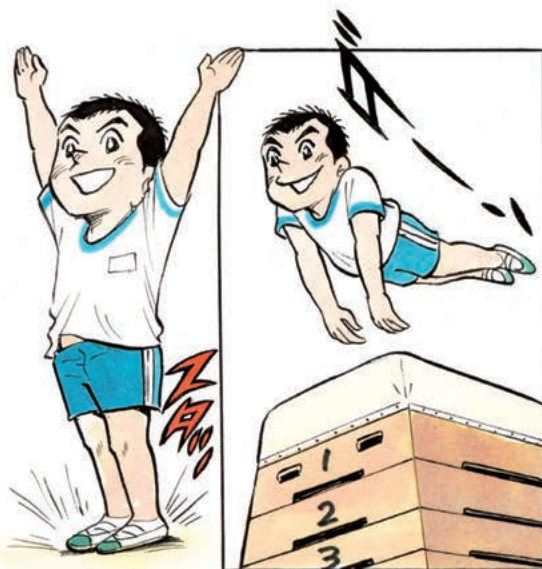
竹中 淳



4-3







華麗なボクの
パフォーマンスに
驚くなよ

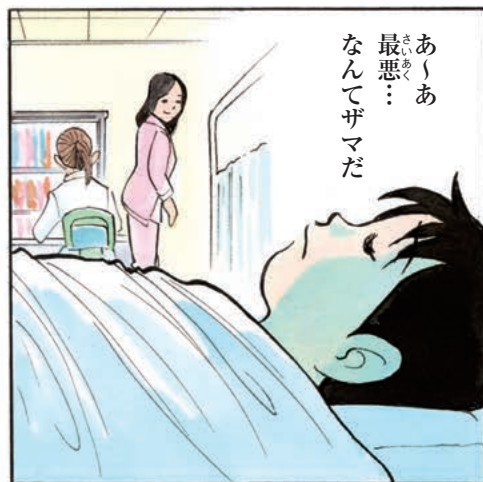
よしイメージ
できたゾ！



昼休み
まで
休んで
いいわよ

保健室

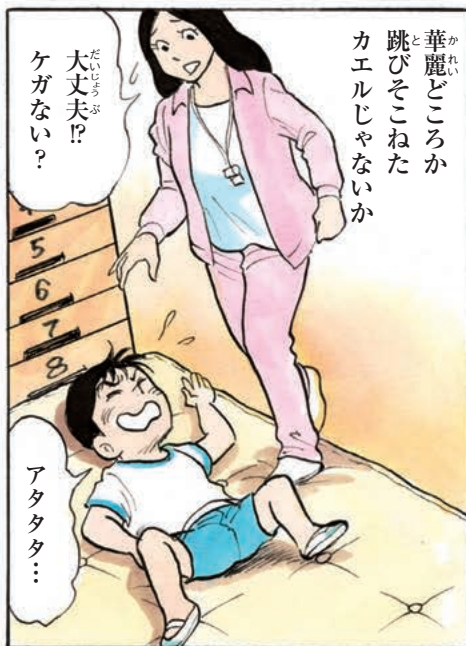
あーあ
最悪...
なんてザマだ



華麗どころか
跳びそこねた
カエルじゃないか

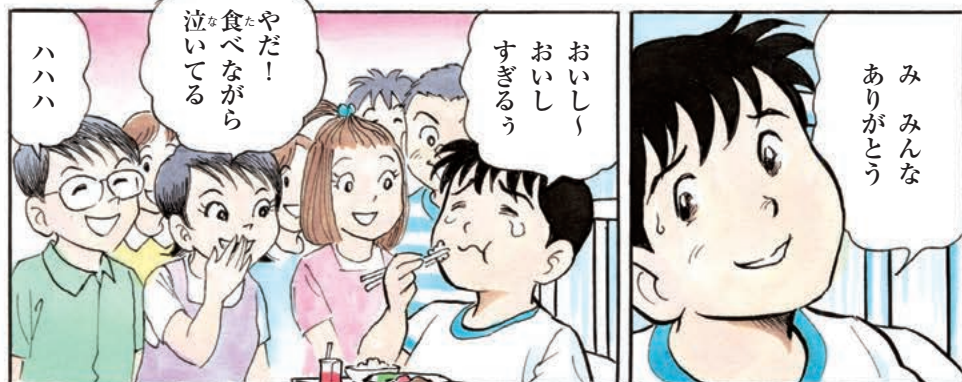
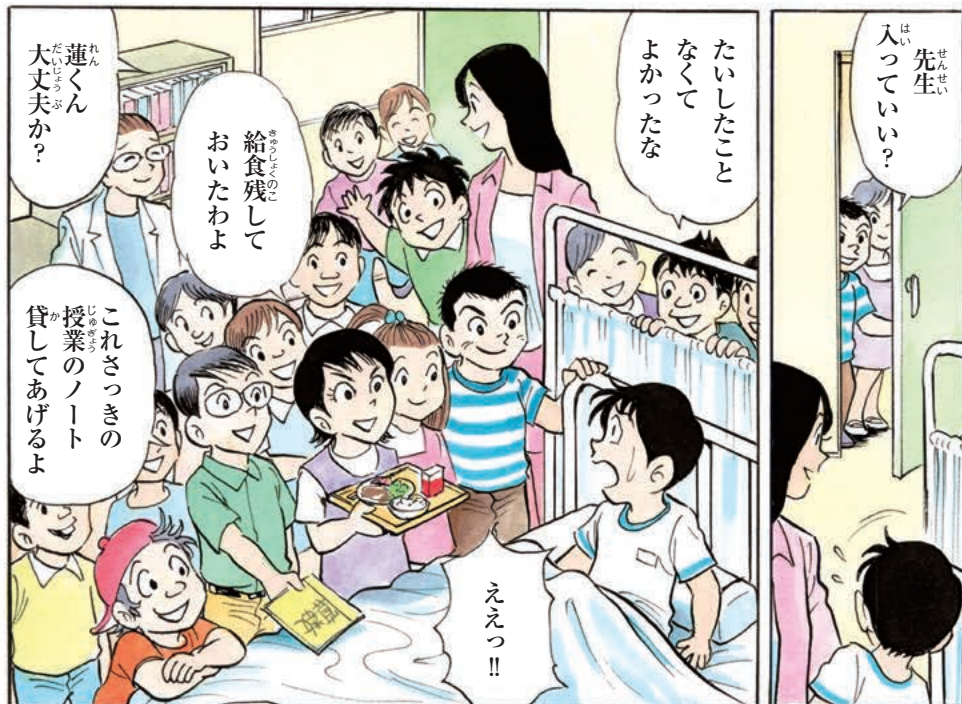
大丈夫!?
ケガない?

アタタタ...









おしまい

法音寺物語

社会福祉という言葉がなかった時代…
人々を本当の幸せにする仏教の精神で
社会的弱者を救済する人達がありました。



貧困にあえぐ人達に食料や医療を施し、
差別を受けたハンセン病を患った人々に
寄り添い、様々な事情で親をなくした
子ども達を養育し、障がいを持つ人々に
生きる希望を与えてきました。



お寺になったのは戦後(昭和22年)のこと。
初代住職・鈴木修学上人は、福祉施設を
運営する中で、本当に人々を救済するには
“専門的知識を身につけた人材が必要”と考え、
日本初となる社会福祉教育専門の4年制大学・
日本福祉大学を開設しました。



その後、“仏さまの教えを実行し、困っている人達を
救済しよう”という理念に共鳴する人達が各地に
増え、全国に40の支院・布教所が設置されました。
多くの心ある人達の善意に支えられて、現在では、
高齢・障がい・児童の19福祉施設が運営され、
大学では多くの学生が社会福祉を学んでいます。





勇猛精進

相手を満足させればすぐ喜びがくる
相手をいたわれれば喜び合う日が必ずくる

写真・法音寺大本堂
《山首上人の大修行御成満奉告法要の砌》

日蓮宗大乘山 法音寺

〒466-0832 名古屋市昭和区駒方町3-3 TEL.052-831-7135
<https://www.houonji.com> FAX.052-831-9801



講話日

毎月7日・17日・27日
午後1時30分

ホームページにて月刊法音を掲載しています



SNSでつながる法音寺



法音寺公式
facebookで
毎朝7時
『一日一言』
配信中!!

こちらの
QRコードから
ご覧いただけます。



毎週火曜日
法音寺メールマガジン
配信中!!

山首上人のみ教えや毎月の予定、
人にやさしく生きていくための
コツなどを配信します。

こちらのQRコードから
メールマガジン登録フォームを
ご覧いただけます。



YouTubeにて
法音寺チャンネル
開設中!!

<https://www.youtube.com/user/houonjmovie>

こちらのQRコードから
法音寺紹介動画を
ご覧いただけます。



詳しくはホームページ、またはYouTubeサイトで

法音寺

検索



法音寺の社会福祉・教育事業



徳を昭(あき)らかにし、徳を以って世間を照らす

社会福祉法人 昭 徳 会

- 児童養護施設
- 障がい児入所施設
- 障がい者支援施設
- 特別養護老人ホーム
- 障がい福祉サービス事業
- 養護老人ホーム
- 軽費老人ホーム
- 保育所
- 軽費老人ホーム(特定施設入居者生活介護事業)
- 自立援助ホーム

法人本部

〒466-0832 愛知県名古屋市中区駒方町4-10
TEL (052) 831-5171
<http://www.syoutokukai.or.jp>



我が如く等しくして異なること無からしめんと欲す

学校法人 日本福祉大学

- 日本福祉大学大学院
- 日本福祉大学
- 日本福祉大学中央福祉専門学校
- 日本福祉大学付属高等学校

法人本部

〒470-3295
愛知県知多郡美浜町奥田会下前35-6
TEL (0569) 87-2211
<https://www.n-fukushi.ac.jp>

